

| 弓削商船高等専門学校 | | 開講年度 | 平成31年度 (2019年度) | 授業科目 | 日本語 |
|---|--|-----------------------|----------------------|---------------------------------|-----|
| 科目基礎情報 | | | | | |
| 科目番号 | 0089 | | 科目区分 | 一般 / 必修 | |
| 授業形態 | 授業 | | 単位の種別と単位数 | 履修単位: 1 | |
| 開設学科 | 情報工学科 | | 対象学年 | 3 | |
| 開設期 | 通年 | | 週時間数 | 1 | |
| 教科書/教材 | | | | | |
| 担当教員 | 開講 せず | | | | |
| 到達目標 | | | | | |
| 1. 日本語を的確に理解し、適切に表現する能力を養う 2. 日本事情を理解し、日本と母国との交流に貢献できる能力を養う 3. 日本の伝統文化を学習し、「日本らしさ」の原点に対する理解を深める | | | | | |
| ルーブリック | | | | | |
| | 理想的な到達レベルの目安 | 標準的な到達レベルの目安 | 未到達レベルの目安 | | |
| 日本語を的確に理解し、適切に表現することができる | 日本語を的確に理解し、適切に表現できる | 日本語を的確に理解し、概ね表現できる | 日本語を的確に理解し、適切に表現できない | | |
| 日本事情を理解し、日本と母国との交流に貢献できる | 日本を理解し、母国との交流に十分貢献できる | 日本を理解し、母国との交流に概ね貢献できる | 日本を理解し、母国との交流に貢献できない | | |
| 日本の伝統文化を学習し、「日本らしさ」の原点に対する理解を深めることができる | 日本らしさの理解を深めることが十分できる | 日本らしさの理解を深めることが概ねできる | 日本らしさの理解を深めることができない | | |
| 学科の到達目標項目との関係 | | | | | |
| 専門 A1 教養 C1 教養 C2 教養 C3 教養 D1 教養 D2 専門 E2 | | | | | |
| 教育方法等 | | | | | |
| 概要 | 物理、化学、保健体育を専門とする教員による、アラカルト方式の授業である。各専門科目における簡単な問題を通して、自然な日本語によるコミュニケーション能力を養う。 | | | | |
| 授業の進め方・方法 | 1. 日本語の読解力を高めるため、朗読と語句の理解を徹底する 2. 小テスト、課題を実施し、基礎・基本の習得に努めさせる 3. 作文、レポートを課し、添削指導をし、学習の徹底を図る | | | | |
| 注意点 | 関連科目は、国語、物理、化学、保健体育、日本事情である | | | | |
| 実務経験のある教員による授業科目 | | | | | |
| 授業計画 | | | | | |
| | | 週 | 授業内容 | 週ごとの到達目標 | |
| 前期 | 1stQ | 1週 | ガイダンス | 授業の目標、計画、評価を理解できる。 | |
| | | 2週 | 日本語で学ぶ基礎科学 | 科学の基本を日本語で覚えらる。 | |
| | | 3週 | 科学技術と環境問題 | 日本の環境問題や科学技術を講義・実技を通し、日本語で学べる。 | |
| | | 4週 | 科学技術と環境問題 | 日本の環境問題や科学技術を講義・実技を通し、日本語で学べる。 | |
| | | 5週 | 日本文化とサブカルチャー | 分科や遊びを通し、日本や若者文化を知ることで日本を理解できる。 | |
| | | 6週 | 日本のスポーツ文化 | 日本のスポーツ文化について、母国との比較を行い、理解できる。 | |
| | | 7週 | 日本のスポーツ文化 | 日本のスポーツ文化について、母国との比較を行い、理解できる。 | |
| | | 8週 | 日本のスポーツ文化 | 日本のスポーツ文化について、母国との比較を行い、理解できる。 | |
| | 2ndQ | 9週 | 日本の武道（剣道、柔道、相撲） | 日本の伝統的武道について理解できる。 | |
| | | 10週 | 日本の武道（剣道、柔道、相撲） | 日本の伝統的武道について理解できる。 | |
| | | 11週 | 日本で開催されたオリンピックについて | オリンピックの意義を理解できる。 | |
| | | 12週 | 日本で開催されたオリンピックについて | オリンピックの意義を理解できる。 | |
| | | 13週 | 日本の交通法規 | 交通法規について理解できる | |
| | | 14週 | 日本の交通法規 | 交通法規について理解できる | |
| | | 15週 | 日本の交通法規 | 交通法規について理解できる | |
| | | 16週 | | | |
| 後期 | 3rdQ | 1週 | 日本の科学について | 日本の科学についてコミュニケーションが図れる。 | |
| | | 2週 | 物理問題の理解 | 物理問題を読解し、解答を理解できる。 | |
| | | 3週 | 物理問題の理解 | 物理問題を読解し、解答を理解できる。 | |
| | | 4週 | 理工系の論文を読む。 | 日本語の科学論文を理解できる。 | |
| | | 5週 | 科学に関する専門用語 | 科学的な用語を使った発表ができる。 | |
| | | 6週 | 日本の体育 | 日本の体育について、母国との比較を行い、理解できる。 | |
| | | 7週 | 日本の体育 | 日本の体育について、母国との比較を行い、理解できる。 | |
| | | 8週 | 日本の体育 | 日本の体育について、母国との比較を行い、理解できる。 | |
| | 4thQ | 9週 | スポーツの科学（理論） | スポーツを科学的に捕らえるための理論を学び、理解を深められる。 | |

| | | | |
|--|-----|-------------|------------------------------------|
| | 10週 | スポーツの科学（理論） | スポーツを科学的に捕らえるための理論を学び、理解を深められる。 |
| | 11週 | スポーツの科学（理論） | スポーツを科学的に捕らえるための理論を学び、理解を深められる。 |
| | 12週 | スポーツの科学（実践） | スポーツを科学的に捕らえるための理論をもとに、その実践方法を学べる。 |
| | 13週 | スポーツの科学（実践） | スポーツを科学的に捕らえるための理論をもとに、その実践方法を学べる。 |
| | 14週 | スポーツの科学（実践） | スポーツを科学的に捕らえるための理論をもとに、その実践方法を学べる。 |
| | 15週 | スポーツの科学（実践） | スポーツを科学的に捕らえるための理論をもとに、その実践方法を学べる。 |
| | 16週 | | |

評価割合

| | 試験 | レポート | 実技 | 態度 | 合計 |
|--------------|----|------|----|----|-----|
| 総合評価割合 | 30 | 40 | 30 | 0 | 100 |
| 基礎的な理解 | 20 | 30 | 0 | 0 | 50 |
| 主体的・継続的な学習意欲 | 10 | 10 | 30 | 0 | 50 |
| 態度・志向性（人間力） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |